十二月二十三日

ねたむ妹マラにゆずつてシュヴオ

。トランペットが遠く鳴り響き、 にマラはクリスマスの聖課を読む

ほのぼのと夜が明けるころ、

わい得るあらゆる苦悩をなめねば

きたいととがある。それは、この

だが、しかしここで注意して頂

は、ヴィオレーヌは人間として味 のであろう。しかし、そのために かへの突然の訪れ」ということな

シュの森へかくれ住む。

んが、このように自らを与え与

自らも癩者となり、そのために婚

う。ヴイオレーヌがすすめるまま 女を訪ね、生き返らせてくれと願 に生まれた嬰児の死体を抱いて彼

それは「神的なものの人間性のな

カトリック的であるといえよう。

いるのであろうか。一口に含えば デルは何を私達に訴えようとして であろうか。又、ポール・クロー 私達はそこから何を受け取るべき

して行く。癩者に接吻したために えに惜し気もなく自分を与え与え

約者ジャツク・ユリーを、彼女を

は、その細粋さと神と人への愛ゆ

クを奪つたマラはジャツクとの間 スの夜。ヴイオレーヌからジャツ

は純真無垢な少女であつた。彼女

ヴェルコールの姉娘ヴィオレーヌ 者となつて行つた。――クリスマ

シャンパーニュの驚農アンヌ・

知らず知らず神の愛に充ち溢れた

以上がこの劇のあらずじだが、 壯大なテーマ

康

えして行くうちにヴィオレーヌは

劇

マリアへの御告げ

週間「マリアへの御告げ

生徒会主催による催物

33

クリスマス 物日程

十二月二十一日

グリークラブ合唱 高一音楽選択者による合唱

オーケストラ件奏による合

楽

一、高一音楽選択者に

(日曜日)

よる大合唱。 ヘンデル作曲 「メシヤ」より

十二月二十一日

行うととになった。

一十一日には、合唱の他、演劇部がクルミ座と共演して、

京都市北区小松原南町 TEL@2334

性

レ来レ

祝いとしてささげるミサとを意味 が御誕生なされたことと、そのお

聖書に書いてありますように「闇

す。このように喜びと愛の祝日で「けていた時、幼児イエズス様が聖

すから、我々が喜んだり、親戚や 人に 現われ給う たということで

親しい友達にプレゼントをするこ す。この頃から馬小屋を造る習慣

が全世界に拡がるようになりまし

キリシタンのクリスマスのお祝は

歴史を調べてみますと、日本の

この頃、学校で物が

喜びにあふれなかなか熱心なもの

クリスマスのお祝い」

えましよう。

トの信仰の意義が充分にあるとい

「昔の日本のキリシタンの

ですが、単に騒いだり或は商売的 とは、我々の気持から自然のこと

な立場で土産を差し上げることは

「プレゼントの交換」

プレゼントの交換は全くクリス

分違います。各自が自分の思いつ

よつて、又国によつて造り方が大

母マリア、聖ヨゼフ羊飼いと三人

います。それは幼児イエズス、聖 た。馬小屋に出る人物はきまつて

でありました。

次の事実はよくそ

の博士達であります。しかし人に

が争つていた一

五六五年の末のと

ヤツで、

名前がありながら、真新

首をかしげている。▼ るのは奇怪と、みんな こんな現象があらわれ よくなくなる。本校で

特に多いのは体操のシ

をよく聞く。盗られた者が、又他

しいのがなくなった、ということ

ようだ。▼又、あるクラスで、盗

は気の弱い者が一番損をしている のをとり、又次のが……と、 時は強大な三好一派と松永久秀と れを証しているといえましよう。

きで造つたり、あるいは芸術観を

それだけ大変うつくしい芸術品や

個性のあるものが造られました。

はたらかせて造つたりします。

神の無限の愛の現われだからで リスマスの真夜中の御ミサをささ

ありました。その意味において、

をお祝いしますが、そのお祝いの リスト様の御生涯中の色々のこと する言葉であります。数会ではキ

の御復活であります。

コ

ス

バラシキ

男

日に世の救世主であるキリスト様 ら成りたつ言葉で、十二月二十五

> す通りでありますが、しかし真の しい業績をあげたことは歴史の示 事、芸術、文化その他に大変輝か

信仰、宗かについては全く無知で

ト様がこの世に来られたことは、 す。又神の愛の祝日です。キリス

一二三三年フランシスコ聖人がク たのです。伝えるところによれば

う話です。

クリスマスツリーに選ばれたとい おいは信仰を象徴するとせられ、

す。このような事実だけからみて

も全人類の放世主イエズスキリス

にも しばしば あつたので ありま

「キリスト」とミサ」という語か

「クリスマス」という言葉は、 クリスマスの意義」

> す。当時のローマ国民が政治、軍 にお生れになったと考えるからで

というのは、無限なる永遠の幸福

馬小屋をもつて、一般民衆にキリ す。聖人はこういう形に現わした

で、希望を表れ

し、枝が広くひろ

洋でもよくみうけられますし、最 話は世界の歴史には、欧州でも東

もみじの木は高

い木でありますの

クリスマスは喜びの祝日です。

の顔の「神」が我々を罪から致うストの御護生をもつと具体的に又

がるので愛を示し、又そのよいに も私達に身近かな第二次大戦の時

為にお生れになつた記念だからで深く印象付けるように工夫され

局

告

ボール・クローデル作の「マリアへの御告げ」を演じる。 本校では例年の如く、クリスマスを祝して積々の催し物を 一十三日には生徒会主催のクラス別の寸劇、合唱がある。 二、オーケストラ伴奏と一緒に出 席者全員合唱してクリスマスを リークラブによる数曲の合唱 件奏洛星オーケストラ又、グ ハレルヤ・コーラス、 のように言われた。 又小笠原先生は演奏会に関して次 以上である。 曲は、「最初のクリスマス」「祝す。 クロース」等十八曲である らよ来たれ」「ジングルベル」 ベトレヘムの小さな町よ」「子 聞け天使の歌声を」「聖夜」「 「もみの木」「なつかしサンタ ラ

人の養成を主とした転換期にあ 演奏する。来年の秋頃には大曲 を期待してもらえる」 るので、十二月には簡単な曲を 「高校上級生の引退により、新

番始めのミサは真夜中にささげら ばれているものです。真夜中にミ れます。一般に真夜中のミサと呼

写真部提供 サが挙げられるのには二つの意味 神を知らずにまちがつた神々をお る蟬く智恵である神すなわち真の ろ一つは永遠の光であり、無限な 様がお生れになったのは真夜中だ があります。その一つはキリスト ったといわれているからです。も

雪積る道

がんでいる人々のいわば暗い世界祝日です」 あります。 「クリスマスは喜びと愛の

や電灯に照らされた教会で、美し さけますし、又原則としてその 特別に許されて「ミサ」を三回さ とを思うと、涙が出る位懐しい思 れることが出来ない。又ローソク 中で最も軍大な又最も壮酸なお視 日司祭達は普段の日とちがつて、 いをするものです。クリスマスの がら家庭全体がそろつて祈つたこ いクリスマスのメロディを聴きな ある人々は、そのことを一生涯忘 いは、雪の降りしきる中に雪ぞり に乗つて違い教会に行つた経験の いは、このキリスト様の御誕生と 小さい時寒い晩に歩いて、ある

ういうことを象徴しているもので であります。真夜中のミサは、そ であります。暗夜の中の一大光明 のなき」キリスト様が来られたの

「馬小屋を造る習慣」

月六日に行つたのであります。ド したものでなく、もつと早く十二 マスの精神に合うものですが、厳 レゼントを渡していました。その 居られましたが、この聖人は子供 イツに「クラウス」という聖人が 密に言えば昔は十二月二十五日に 教様の着られるような赤い服を着 全国的になり、

毎年十二月六日司 後その村から段々これが拡がつて が大好きで、毎年村の子供達にブ

> にこれを友人に見せたり、教会の ることに大きな誇りをもち、盛ん 子供達だけでなく大人もそれを造

者の武士達はな

や互いが敵であるこ

ツや上靴等ではクラスの約半数の

な被害が明るみに出た。体操シャ 難品を調べたところ、とても莫大

者が被害を受けていることもわか

一つた。▼これ等のことを補導部に

とどけ出ても、一応、聞くだけで

ました。そのクリスマスの聖夜僧 ンを集めたいと努力し遂に成功し してクリスマスに両軍のキリシタ 父は色々と手をつくして、何とか た有名なイエズス会のフロイス神 タンがいました。堺に布教してい いました。このどちらにもキリシ とで、両軍は堺の周囲に布陣して

馬小屋をみて廻つたりします。

「クリスマス ツリー」

ストにつながる兄弟の意識をもつ

るのは、とられた者だけだと、 終り、家に帰れば怒られて損をす

でした。そしてミサ後、実際キリ さげたミサに深い信心を示したの とを打ち忘れてフロイス神父のさ

んだん二十五日にかわつていきま せたりしたものでした。それがだ くて、靴とか皿とかに入れたり載

紀の有名なアツシージの聖フラン シスコが始められたものでありましになりましたということです。 これも古くからの習慣で十三世

た。昔は靴下の中に入れたのでな てよい子にプレゼントを渡しまし 木からキリストの精神がはなたれ 幸福を祈るならば、そのもみじの がありました。それは迷信に隣し ますが、温かい愛を示し、又人の なもみじの木のまわりで踊る習慣 昔ドイツでクリスマスの時大き

> 後、いよいよ敵味方の陣営に別れ に生きる喜びを心から語り合つた あります。そして互いに同じ信仰 てなかよく同じ食膳についたので

> > ▼さて、本校で、このようなこと

満をのべている者も多いようだ。

クリスマスツリーを「信」「望」 「愛」の三つの徳をもつてお照ら からの伝説ですが、神様が最初の ると信じていました。又九世紀頃 ならないことを詫び合つたのでし 反して敵味方にわかれて戦わねば 行く時になつて、自分達の意志に

このような真に人類愛に生きる

て答を出すであろう。▼確かに、

ふたがなかつたから、と一語にし 誰でも、ロツカー室のロツカーに の問題にぶつかると、生徒ならば がおこるのは何故であろうか。こ

ればならないか。又は何の気なし

かがある。何故人の物をとらなけ 因ではあろう。けれども、他に何 ロッカーにふたのなかつたのも一

に借りたものを、そのままにして

しい人間であつたように、ヴィオ 人クローデルが私達に開いて見せ いうことである。どうか諸君、詩 白さ」とか「単なる好奇心」とい こと、もう一つは所謂「劇的な面 ゆる偏見を捨てて頂きたいという 一つは神と宗教についてのあら

後に一寸注文をつけさせて頂と 痛な叫びを聞き取るであろう。 こに「最も神か この劇を御覧になる諸君に、最 (第三幕第三 おわりに 一場)という時、そ から遠い人間」の悲一忘れているのか、どちらにしても

った面から見ないで頂きたい、と一の要望にこたえてかロッカーにふ た世界を、素直に、そして真面目 心を潜めて し見で頂きたい。

一認識していれば、おこらないこと つた。生徒の要望がかなえられた たができ、鍵までかかるようにな つぶれである。▼さて今度、生徒 おさえることができないという 欲望はあろう。しかしそれさえも ではないだろうか。▼人間であれ ことは、本校生徒としての面目丸 の物をとるということは、なくす であるが、これを期に、絶対に人 ということは大変喜とばしいこと ば誰でも人の物でも欲しいという んなことは生徒各自が自分自身を とつたことには変りがないが、こ

あつた。この意味でこの劇は真に 数えかつ自ら実践したところでも 生む」(第三幕第二場)からであ に「愛は苦痛を生み、苦痛は愛を かつたのであろうか。それは、ヴ 生活から引きはなされねばならな なにも弧独であり、こんなにも完一ば引用されている。しかも最後の り、或いは愛する家庭からの永遠 であり、或いは 鱈約の 破棄であ | 至クリスマス劇ではない、という | れから唇を離すわけにはいかない イオレーヌが自ら言つているよう 彼女をとりまいていた平和な田園 全に人間性から隔絶し、それまで一 の別離であつた。何故彼女はこん そして、それは又、キリストが一ばなれした人間を描いているので 夜に演じられる。しかし、これら キリストが人間の中で最も人間ら ない、ということである。神の子 マを浮き立たせるための手段に過 愛と自己犠牲」という壮大なテー の宗教的な事柄はすべて、あの「 クライマックスはクリスマスの深 ことである。なるほど、ここには きない。 聖書の言葉や祈りや聖歌がしばし クローデルは、ここで決して人間 そして、もう一つ大切なことは

ヴィオレーヌが「苦しみの杯は深 くつて、それに一度唇を触れた者 レーヌも又そうであった。私達は ¥ (海嶼部顧問)

目を失わないうちに。…… べきである。本校生徒としての面

今号より規則的に常日頃の生徒会の

なしの、あたかも水墨画のような

- 茶道文化ー。それは奥深い底

茶の精神即ち「和敬清寂」は無言

は元来が簡素の中に美を見出して

るといえましよう。鉄にとびりつ

いている赤さで、そうです生々し

てはめることができます。日本人ととがない。第三に「さび」であ

ークの良い委員会として活動でき一営の活発化でもある。このような

幾つかは実行に移つている。映画

茶の場は日本人の為に作られた

が打出されているし、又その中の

を置く事であり、ホームルーム運

後期生徒会の方針は文化に重点 | 基本方針にのつとり、種々の計画

文化委・風紀委の設置決議

問題点

百合、ダリヤ、チューブツブ等を

先進国と比較する限り世界第一で

鉱工業生産と国民所得の成長率は の好況を讴歌していた。此の年の は「神武以来」と称された未曽有

による中央執行委員会は両者の利

し利休の著わした南坊録は哲学書 の道徳を亭主、客に植えつけます

四洋人はこの文化に目を見ばり驚 銭なつているこの文化を研究した

の叫び声を上げます。茶の本は

に

酷つていいものだと思います。 る茶道文化こそ、日本人が西洋人 です。この大文化体系をなしてい

の心によるものと思われます。と の花を咲かせたのも、日本人のこ

> 自然であるといえましよう。わざ くないというととです、第四には

とらしくないととです。従つて手

かも知れません。他について

無」の茶の硼ではなくなるでしよ うに作り直すならそれは現在の「 ようなものです。外国人にむくよ

う。地球上から「わび」は消える

ことは、私には出来ません。

来だその人は未完成だといえるで 前もわざとらしいことが見えれば

しよう。また第五としては、静寂

人種だと信じています。

かわらず、日本でかくの如き文化 います。茶が中国で生れたにもか

わび、やさびの言葉で駐釈を加 こで私は、このような立派な文化

中・高等学校生徒会の要望により、

高校生従会

諸君の協力を期

から来る制約であり、一に文化祭一ら中央執行及びクラブ代表委員会 闘に感謝の意を表したい。さて後一つている。二、三例を上げればク なしに沈襟気味のものであり、活 期生徒会とは前例に於ては何とは一ラブ代表委員会の設置、生徒会会 か中央執行委員会と言う一つの線 よっては仕方の無い事であり、設 れたのであつた。それは言い様に はいと言う外的条件から醸し出さ ての他、人の目を奮う華やかさが いた。それは一に冬季と言う期間 動がややもすれば不活発となって 従会は十一月の

声と共に後期に

入 味したものである。従つて新機構 ときたかと思われる頃である。こ 云も設立以来三年やや地も固まつ でやともすれば執行委員会の御用 以正がなされ、中央執行両委員会 間も無い生徒会の遺憾ともし難 以めそこに執行委員会的要素を加 まとめられたのである。それは一 ところであつた。ところで生徒 文化祭も瞬く中に過ぎ去り、生」点を折半したものでありそれだけ 的立場にあった中央委員会を る。しかし何度も繰り返すがその つた。それにクラブ代表委員が予 立によって予算審談はやり易くな めよう、なる程との二委員会の設 本質的変化は中央執行両委員会か 長の位置並びに権能の変化等であ 権力や機能が増したわけである。 従つて彼は統制のとれたチームワ 根本的相違はその任命制にあつた るが、現在の中央執行委員会との その権能を掌握していたわけであ 徒会に於ては殆んど執行委員会が ると如何であろうか、前期迄の生 での論議並びに実行と言う事にな その他の問題特に中央執行委員会 は成程巧く行くだろう。ところで 常に妥当なことである。予算審議 算承認の酸決権を有することは非 に移つたところにある。そとでキ 改正は之のみならず多方面にわた ーポイントをここに定めて話を進

各クラスの一人一人が自脱を述べ 失である。それ故役員会側は務め らないのである。いずれにしろ生 生徒会の建設の手助け多せねばな 上の様に考えてくると中央執行委 行委員会的性格を帯びてくる。以 その為には中央執行委員は元より 意を持つて事に当らねばならぬ。 各クラスよりの意見を持ち寄り熱 ばならない他方中央執行委員会は 来る。各クラスで生徒間より選ば 員会の存在価値が非常に薄らいで された役員による役員会が前の教 言う事になる。一方会長より指命 にし、できる限り彼をリードせね て中央執行委員会との連絡を緊密 言う事は生徒会にとつて多大の損 れた中央執行委員の活動が鈍ると 従つて中央執行委員会は必ずしも 期の中央委員会に似通っている。 クラスより選挙された委員から構 ころが現在の中央執行委員会は各 ハランスのとれたものではないと 収されているわけで、

それだけ前 と言う事を考えていただきたい。

たわけであり実行力もあった。と Н

教師と生徒 . .

徒諸君全体の熱意がなくしては生 徒会活動は活発になりえないので れてあり、今回月曜を除く毎朝ホ ルームをしたりするとよいと書か ために芝生で教師を囲んでホーム 教師と生徒との接触を密接にする ムルームをすることになった。 前回刊行の新聞に本校に於ける

諸君一人一人の手にかかつている 中央執行委員だけの仕事ではなく ある。生徒会活動の成否は役員や これも前述の理由に基ずくものでる。ときたまそんなことを行つて

とのみのつながりであつてよいも との間の密接なつながりがほんと い。本校における全教員と全生徒 りはそんなものであつてはならな のだろうか。いや両者間のつなが がりは固定したクラスとその担任 ある。しかし教師と生徒とのつな

係が密になるならば室内における ムルームを開いて教師と生徒の関 ではどうか。

又教師が常にエンマ帳を携えて

目的に達しようとするようなこと なことでどうして目的に達し得ら ても形式的に礼をするだけ、こん 校内における日常生活を顧みてい 事だけを数えるだけ、廊下で会つ ただきたい。教師は生徒に教える を考える前に先生方も生徒諸君も れるのだ。授業中文化遺産の伝達

スの者とだけが接することにより

のつながりが深くなるように平常

を築き、

深い溝を堀るに同然では

いるのは教師、生徒間に高いへい

なかろうか。単にホームルームの

時間だけ担任の教師と一定のクラ

うか。休み時間など師弟共に遊ん 空気も和らかになろうし、又廊 交すことだけでいいのではなかる だけの形式的な礼はせずとも笑を などを聞かせてくれたらいくらか 談したり、教師は自らの学生時代 のみにとらわれずときには皆で雑 で会つた場合ただ単に頭を下げる 日の小ホームルームでは、簡単な から心がけて明るい校風を生み出 るような気ざしが見えて来た。毎 そうではないか。 なり、生徒達の方も活動に参加す 意見が多くの生徒から出されて誠

最近ホームルーム活動が活発に

扱つてほしいと願う次第である。 ームにおいて学校の器物を大事に

い自分の名前に誇りを持つて下さ

い自己の意見を投書されるのであ

M三B 一生徒

「学校の器物」

に小ホームルームでは気薬に話合

芝生で担任の教師を囲んでホー

らその時の心構えで室内でホーム のホームルームが効を奏するのな 小興変りはないのだ、もし芝生で 場合はなぜそうならないのか。週 ルームを開けばよいだけの事であ に一度そんなことをしたとて大同

ンサートも毎週金曜日七時間目終 係では困つている由、レコードコ ている。一但し余り売れないので は前期に引続いて割引券を発行し だ二十名内外だから諸君の御来聰 了後に行つている。一集る者は宋

であるから、諸君の協力が望まれ 校全体の自主性を基礎づけるもの を決議した。特に風紀委員会は高 文化委員会並に風紀委員会の設立 ない事!次に中央執行委員会では 航した。なお藤の木には絶体触れ チは藤棚の下に二基乃至三基置く えつけた。来年六月頃には花も咲 くそうで大いに期待される。ベン 壇の南の空地に作り紫白の藤を植 予定である。これも入手不足で難

化の優越と立派さを配めさせるに 流れ込んで来ても、それは茶道文 し私は日本人が茶道に適している 茶にながれ西洋文化が奔流の如く ロカビリーがはやり、ジャズが 酸中である事を附記する。 があり、目下中高合同委員会で審 クリスマスを学校全体で祝う計画 積極的に援助して欲しい、最後は を概ね述べたがどの事柄に関して る、以上十二月上旬迄の活動状況 も生徒諸君の協力が必要であり、

を待つ由。花壇は過日手入を行い その不景気風は諸君に 影響もあるまいから、 いて来た、しかし不景 ル合年は不景気だれと 気だといつても諸君遠 いう声を私達は度々聞

向きの経済に始まり、三十一年に

もうたわれていた通り全つたく上 済は「前進への道」と経済白譽に 向を見ると昭和三十年度の日本経

植えつけた。更に期待の藤棚は花 事だろうと思う。

めであろうか。 のは私だけのひが 虚さを感じさせる 事で供給が需要を上廻つている事 ぎしさが余計に空

をいうのである。

の師走の大衆の表情には明るさが 欠け、又飾りつけた商店のにぎに しさを感ずる今日の頃であるが、 ている人々の足音も何かしらせわ のレコードの音も高く街々を歩い ・セールも始まり、ジングルベル 師走に入つて巻にはクリスマス

がない」という事であろうが、正 確にいえば品物があり余つている は何だというと一口にいつて「金 それでは一体に不最気というの が進むにつれて企業活動が益々活 である。そして全体の所得の向上 ルに運転して生産をしたが、それ 発化した。そこで工場は設備をフ

この処二、三年の日本経済の動

昨年、一昨年に較べて見ると今年 がよくなり又、それと同時に世界 とつてそれ程実感が伴つていない 景気の波に乗つて輸出が盛んにな 年にしてここまで立直つた日本民 り、日本の企業は大いに潤つたの る事を報じていた。 族の生命力は西ドイツとならんで あり敗戦直後のあの荒廃から十数 国際場裡の注目と関心を集めてい 即ち大豊作に関して農村の景気、制したのである。この時の経済白 くして、企業が銀行から金を借り から市中銀行に貸す金の利子を高 のデフレ処置をとつた。即ち日銀 あわてた政府は、昨年金融引緊め 書は「景気については「高原景 にくいようにし、間接に投資を抑

ベ底景氣は 好 するか

る為の投資が行われる。しかしてる。 でも間に合わないと、新しい設備 資需要」が出て来た。設備を新設 行詰つているので、それを打開す 基本になる電力と鉄鋼と輸送力が ら生産は益々賑やかとなるし輸入 も増えて来る。所で現状は生産の するにはその為の材料が必要だか を造る事につとめ、いわゆる「投 らなくてはならなくなつたのであ 操業の短縮を図りその合理化を図 なり、鉄鋼繊維、化学工業などで なる。これが正に不景気の到来と 鈍化して来るとなると生産過剰と 頼みの輸出は世界的に不景気であ るから、今度は供給が多くなる。 たのである。 いう訳で、生産力の制限が必要と る為に増加しない。国内の消費は は減るが生産設備は元のままであ 一体に投資が抑えられると需要

社会の特徴であり周期的に起つて スの循環は資本主義 の段階に入らなければならない。 今こそ適当な薬を選択し、どんど 選択を政府が誤ってはならない、 景気風邪にもつともよく效く薬の

服 裝検査を我 K

3 3

哲学、宗教を表わします。茶はあ

よう。茶室は、大体四畳半または るのは簡素なわらぶきの茶室でし

茶道文化を最もよく表現してい

三畳のものが多いようです。しか

しその茶室での手前は無限の道徳

のでしようか。一般にそれは「化 との茶道文化はどういつたものな 英訳され海外に出版されました。

干利休によつて大成されたもので

述べなければなりません。 が西洋文化と異なる点即ち特長を

まず第一は茶碗によつて表わさ

があると思います。これは当然す

ぎる程当然です。これは別に騒音

でなくとも茶碗でもかけ軸でもそ

もう

あります。そもそも武力が世を支

えられる茶道文化は、戦国時代に

と呼ばれています。

らゆる文化の中で最も総合的な文う。との間に対しては逆説で簡単のに不完全にするのか。私はその

で茶湯が生れ、発達したのでしよ

配したその時代にどのような理由

れているように、不均斉であると

沢口

いうことです。なぜ完全に作れる

とや、奥床しさも特長の中に入る

かんだ事を書きなぐつて来ました

長たらしく気がついた事、頭にう すぎないことを、信じています。

ます。また俗界をぬけるというこ

ろです。あわただしくないもの、

落着いたものが茶の湯では好まれ

に答えられます。即ちそのような

あわただしい世の中であつたから、一即ち、習字でいっなら章書です。それは私がこの日本特有の文化を

答は「草」にあると思います。「草

大体の形をしやべつてきましたが

叫している者の叫び声は激しい流

が急流にうきつ沈みつしながら絶

と思います。こうして茶道文化の

こそ、武将や町人、百姓が心の平 楷書をわざわざくずしたものです

No.

化であるといえましよう。即ち道

きません。かけ軸は見事な美術品

論武将達が作戦のうち合せや成果 異なる点かも知れません。けばけ

う考えはこの際捨ててほしいので

その人は叫ばずには、いられない のかわからないでしよう。しかし

す。この文化は日本人の間でない

茶碗やその他手前に使わ

至に至るものの心を静めずにはお

室で過したのだと。(しかし、勿 安を求める為に安らかに一時を茶

これが最も西洋文化と茶道文化の

第二は簡素であるということです

式主義、金持だけの文化、ひま人

誤つて解されない為なのです。形

は聞えないかもしれません。もし れの音にさえぎられて、他の人に

聞えたとしても、何をいつている

、古典的な人だけの文化、そうい

従つて哲学もあります。 美術あり、工芸あり、京

基本的な方針であるホームルー 風紀部員も普通の生徒ですからつ でやりたいと思います。その場合 しれませんが、皆さんの理解さえ いますが、一日も早く風紀部だけ 服装検査を担任立合の元に行つて あれば解決されること思います。 まらない感情的な問題が起るかも (生徒会長・神先惣平) れは金さえあればすぐに出来ると 必要とするので完成するまでは供 給を助ける所か、かえつて需要を いうものではなく何年かの年月を

来る事は当り

別の事である。しか

ん投薬すべき時なのである。

(社会科担当

景気、不景気

しもう少し持続されると思つてい

つたと思います。現在以上ホーム は二学期の反省も兼て、風紀の事 げ、十二月三日のホームルームに ム活動の活発化は除々に成果を挙 について話し合つたのは意識があ

止めて総ての教員と総ての生徒とレコードコンサート等では、学校 目的に達しようとするような愚をるバレーボール は我々にボールもレコードも借し 深めるためのホ うけられる。例 ころが学校にも矛間する行為がみ どん新しい器具、道具をそろえて える機関である 員の努力のたまものであろう。と にうれしい事である。 今後もどん えば生徒の関係を ソフトボール、 これも生徒会役 度々行われる様になつた事は非常 ムルームにおけ 実験の回数をふやして下さること をたのしみにしている。 多数の「声」の原稿を投書され お

願

61

てくれない。これではせつかく盛 いと願うと同時に君選もホームル る。故にそんな行為はやめてほし 上つた生徒の気を壊すものであ 占めていますのでこれから投書さ れる方は自分の名前を書いて下さ を書いておられないのが大部分を て有難く思つておりますが、名前

から、化学、物理、生物の実験が 実験費三十円を払う様になつて 理科実験を喜ぶ 平三 一生徒 を書いて下さい。お願い致しま りますから、自己の意見に責任を 持つて下さい。勇気を出して名前

多くなる。輸出よりも輸入が多く なると外貨が足りなくなつて来る い。これがいわゆる外貨危機で、 もので、日本の経済は成りたたな 貨がないという事は全く致命的な 貿易に頼つている日本としては外 る。所が需要が多くなると輸入も 「神武景気」を到来させたのであ 画の無さと、日本経済が、世界経 たのは、日本経済のあまりにも計 だと考えられる。 済の好景気の波に乗らなければ景 気が良くないという自律性を欠い た全く浮き上つた経済であるから

反省」という表題に転じてしまつ 即ち、海外の経務状態も未だ悪い 気」と報じ「速すぎた拡大とその すれば未だ未だ楽観は許されない 低でありもうすでに経済好転の! 経済の動向は現状の段階から推察 気ー恢復期ー景気の循環の中での を見ると「景気の後退」は今が最 会や、三木経済企画庁長官の談話 恢復期である事を報じているが、 きざし〃が見え始じめたと、上昇 に

伝じた経済、いわば

景気

一不景 此処一週間ばかり前の閣僚懇談 在庫投資も大

予想されている。

る産業部門と潤つていない産業部 の当面の課題は、一部の潤つてい 恐らくは来年度上期までは持続さ らこの不景気風は未だ当分の間 れるのではなかろうか、日本経済 此のような事情か

未だしも幸いであつたが、此の不 の不景気風邪でなく、日本経済に でありこの足固めが済んでから次 この度の不景気風邪はさして悪性 肺炎症状をひき起さなかつたのは 門の凹凸を修正する事が先決問題

@ソフトボール(Bゾーン)

試合を決定するまでに至らなかつ

やや乱れを見せ、加えて大八木選

(川嶋)

(推) 藤

手

名

(三) 大八

2 9.9 9 9

(三試合を通じての成種)

金 役 (二) ブイシス (遊)ナドウ

岡 中

3

手の負傷による内野守備陣の欠陥

た。五回の表紫野が一点を入れ、

そのままおしきるかに見えたが、

さえられ、わすかに相手のエラー

(評) 両軍共相手投手の好投にお

02001113

で得点を入れていたが、いずれも

去る十一月二十三日、伏見高校

金二試合

教職員懇親体育大会

ボ

准

(評)実力の相違であった。さす

がすぐ始まる予定だつたので、藤

ところが皆腹がへつているので校

井監督は昼飯を食べる事を禁じた

派であつた。

敗れ去つた。洛星軍は攻守とも立

ば中村投手に抑えられてあえなく

回中村投手の本塁打等あつて大

量六点を入れた。桃山は二回以後

も見のがせない。

洛星も負けずおとらず一回に三点 をたたき五点と大量得点を入れた

やあれて危げに見えたがたち直つ

(評) 洛星の中村投手は、初回や

500000

た。桃山は中村投手の立ち上がり

生還し、決勝の二点をあげた。こ

左中間をぬく鮮かな二塁打で二者

の三塁打、そして全員安打と激し

い反撃を試みたのであるが、京女

四点を与えた。これに対し洛星も 回裏にも四本の安打とエラーから から一回裏に三点を赦し、更に二

京

阪

岡田選手のホームラン、正木選手

塁に送つた後、藤井監督の左前安 その裏洛星の清水選手を四球で一

打で一、二進し、更に岡田選手の

一回一点、三回一点で同点とした

又それと共に藤井監督の好リード 両面にわたる活躍の結果であった の試合はまさに岡田左覆手の攻守

> 京女にゆずつた。しかし大八木選 も攻撃を続け、結局十対六で勝を

つていたか、わからなかつたろう 手の負傷がなければ試合はどうな

◎バレーボ

ール

星〇 (2316 2421) 2府數委

校のハンドボール部も出場し、強一となり引分けとされた。

(呼) 相手は逃げた。 (不戦勝) 聾啞

> 連戦の疲労と空腹で立ち上りから た。好投を続けていた中村投手も (評)両軍活発な打撃戦を展開し 34120 106 京都府 かつたことがあげられよう。 足と、小西中田両選手の出場がな ら敗れた。敗因としては、 府教委に一日の長があり残念なが や中衛がもろかつた。しかしなが 大前両選手は健闘していたが、や 府教委がおしていた。洛星の則武 が府教委は強く、前半は明らかに して延長にもち込んだのであるが ら後半にはもり返し、

> > (1) 正 包含

つた時は昼を過ぎていた。準決勝 **△第二試合のソフトボール戦が終**

引

学校三都市体育大会のハンドボー 藤井寺競技場で行われた京阪神中 表十一月二十三日に、大阪の 豪三国中学と接戦の末10対プで破 大阪、神戸の三都市は皆一勝一敗 都の代表校が敗けた為、 つた。しかしながらもう一つの京

マハンドボール競技

洛

(関係分)

そもそも今の中国領大連に生ま

チもあつたという。

ホホエマシクなつて笑つちやうよ ツにかかると誰でもみんな悪漢に 」というのを聞いたらだれだって がかからないかつて?トンデモな までをつかまえて(あいつ悪漢や されちまう。プイさんごとき聖人 謀に加えて山口博三改めデン三君 いーキャツが「……エへへへ…… とれデン三と読んですかア、マー 所で笑いのベテランは、前記三参 か本名と信じてられる。「ヘエー (愛すべき一ノ宮大先生は、これ それに島岡氏 イイデショウ」 こんな事知らなかつたか?エ?も 部の大将吉川氏がひかえて居る。 スポーツ万能の好青年だ。 う一人のバレー部野口ツッアンは 質の巨体をもてあまし気味に、能 人忘れられないのがいる。二十数 と共にかつてパレー部主軸の、彼 とか。藤郎の柔道に対して、 アアアコガアレエ」森住師である 我が校の名優であり、英語の名手 れた順来は「コンニチワ先生」に は得意中の得意「ワアレラアーの と歌舞伎に渋い趣味を持ち、数学 新聞局の不肖の子等に先日襲撃さ もうー

林トツサンがいる、図書室でニコ

い)である。対して英語の名人小

ニコ構えてる御仁である。英語は

京都一だ。後輩よ!彼に続く英語

フキチクラスの大統卒者、山田赤 である。其他の異色編は、……さ 間、オジ副校長先生はオイ藤郎君 トム師のオイである。世界史の時 中の名門の出、藤郎氏がいる。ツ ート……ソウソウ。我が校の名詞 うちは地球上に常に笑いは残るの るのは、実に彼の笑顔に感激した 感動の掛声だと筆者は信じて疑わ 連中の目の黒い それを見守る純白の十字架、そこ して、運動場のボールとバット、 そして筆者は断言する。我々にポ に我々は、この美しい学園の楽し ールとパットのあるかぎり、この ここまで書いて、 鎌者はフト思い 至つた。我がクラスの健全さに。

(3)

飯も食えない病人が何でソフト

学の鬼山岡氏はかくれた思想家だ 定評がある。ヒオ十二世に迫る語 てはセミプロ級、鋭く切れる頭は

つき可疑いなんて書いたのは取消 気持のいい男の中の男達だ。(さ 池田氏共々、実にサツバリしてて

しだア)副官に岡本エツサ、キャ

し相対性理論の虫小湊氏は熱血漢

No.

もぬきで運動場に飛び出したとい 昼休み、ケンこと竹中氏が、昼飯 飛び出す勢のスサマジサは、某日

は超人的だ。まだいる嶋氏彼の着

のではある。その筆頭に、我がソ がいる。イヤハヤ何とも可愛いも のベルと同時にガゼン強くなるの

ないの五本山。

北川氏、全西日本の高位にランク は忘れないでいただきたい。先ず

され、に座る牧野氏共々歴史地理

つ伝説的事実まで伝わつているほ

3 3

ルが生けてある。休み時間の外へ

花ピンがわりの牛乳ピンにはボー

置いてある教室のすみの棚には、 他の一般のザラのクラスでは花の

麗々しくバットがかざつてある。

く掃除のいきとど

いた我が教室に秘められたる叡智

で外ばかりながめてるクセに終了

こんな話をしてる間は、窓の所

「シマオカーツ」と云う声のかか

0

干藤、つまり山

・化学の時間、

本先生から再三

やあこまる。美し 態と思つてくれち だそうだ。なるほどちがいない。

フトボールだけが

フ

チ

息つたら、ソフトボールキチガイろう。だけど、ソ

がおつしゃつたとか。何の事かとフキチ学級の面目だ。恐れいつた

ソフキチ学級と誰か頭のよい方

大会では見事優勝した。総本家ソ

京阪神中学校三都市体育大会 H ハンドボール

中山の本の山の中山の中山の中山の中山の中山の中山の中山の中山の かつたが、直ちに反撃に出た三国 は、4分、7分と巧みな速攻でバ 前半の洛星は立ち上り1分にして 早くもシュートを決めて露先きよ 星10 (3-4) 7三

00001004041

FB

やかしながら、ノーマークシュー 込みで、壓々三国のゴールをおび

> 時代巡りルを連 り先生の少幼年 構想から本号よ 新聞を』という

> > たくない先生である。

ユウいわせて

トをGKの感に合わされる不手際

して京都弁でしやべる先生様だ。 はじめるとか。日、R、では無理 チ学級の一員としてソフト修行を 詳しい。この大型先生も、ソフキ った。しかし洛星もすかさず8分 をもつて優位に立つた。 クが思う様にいかず、結局地元の ションのためドリブルとパスワー 11分とかえし1点を競うシーソー 星も三国のペースに巻き込まれた ゲームを展開したが、悪コンデイ 感で洛星に比べて強引な攻撃であ 声援に応えた三国が1点のリー

い前途を見る気がするのである。 つようなアタックにより最後の力 戦をくり返したがこれが細かいテ 速攻の連続でまさに息づまる攻防 美技にたすけられ、バックスのし した洛星が、GK小宮山の好守と 後半は次第に落ちつきを取りもど

ヒヨイと受けてしまつた。「オオ ところが中村名投手何の気なしに がつちりと受けて一塁へ好送球! はみんな食べてしまわれた。 △決勝戦。途中で変つたブイシス ーナカムラサン」原女の生徒の笑 あたりそこないのゴロを よじの庭は、つつ月夜だ皆出てこ しよしよしよじよう寺、しよじ

いといとい……どとからか聞とえ る。オヤあの狸め服を着ているぞ よしくとつかまえて動物園へ」お つつうつとしていた。カタンノフ つとまつたあわてちやいけない。 てくるなつかしい曲。ある初冬の トきがつくと、「あつタヌキがい ・・おやおやおまけにニタニタ笑

時京都に洛星あるを聞き、又生徒 れるところであつたそうな。その なり、もう少しで副校長に任命さ とで西南の藤井といわれるまでに て九州の西南学院に勤められ、そ しい本も書かれたそうな。卒業し れ、後九州大学に入学された。「

小野先生と共に洛星一、二を競わ

なれないナ、そ

れる。全く巧みであるとしか表現

である。口のうまい事にかけては

ツクスを割つて得点してからは洛 頃から三国のバックスのフットワに現われたようだつた。後半の中

> の思つた事はズバリとおつしやる かむのが実にうまい。そして自分

> > 。そこヘドローレット神父様と校

日本語である)とかいうのが出て シオンアツシモタ」(後の二つは

英語の時間、「ジステインク

であり、又美術文学評論家兼画家 中山ウシキン氏と共に音楽評論家

で村山コーサンと共にラッパ吹き

(芸術のラツバである。他意はな

21000000000004 8 を中心に、岸田、大西の鋭い切り

ークがみだれ、洛星FW大橋主将

小岩栗末加丹大大岸藤山山城田広藤羽西橋田井

は本大会最高に類しよう。 点するべくペースをよくみること だが、短時間の少い機会に必ず得 自ら苦戦をまねいた事は、 びのあせりから選攻がかからず、 洛星は前半中盤のまずいボール運 阪市最強の三国チームを降した。 畿大会にそなえて一考を要する点 を演じたが結局3点のリードで大 が大切である。GK小宮山の技倆

来る近

会に出場の折は川資金カンバルを 実力向上を
引るそうである。
又大 るが、これからも益々がんばつて に強く、種々の大会に出場してい 我校のハンドボール部は伝統的

長先生はじめ、選手全員が「食り と食べさせた。ところが木村先生 木村先生「半分でいいからタノム シテクレ」とせがんだ。その中で といわれたので、それならマア

やつてこられた。そして生徒を前 イルといわれるようになります。 心御要心)と大見栄を切られたの 」(小野先生お読みですか?御要 副校長になる日も真近でしよう。 私はこの学校でも、〃洛星のフジ にして西南の云々を言つて後、「

る。それは『耳が早い』というこ

もう一つおもしろい話を紹介す

もう一つ藤井先生には特長があ 付かれてしまうからである。

い。同じ口がうまいというのでも(事実はどうだかナ)だから藤並は、絶対に人の悪口には言われな、暋師であると写つたに違いない。

は、あるもの以外

おそらくお二人には、大層熱心な

諸君はこの点大 あろう。

いに見習うべきで

先生の前では決して秘密の事柄を

(事実はどうだかナ)だから藤井

しやべつてはならない。すぐに感

とである。そして感が鋭い。この る。先生は伊勢物語の写本を大変

事は次の事によつてもわかる。運

自慢しておられる。これは江戸時

代に書写された本物だそうである

。ところが先生にそんな高価なも

返し給え。そして今年の新任先生 そこに藤井先生は自分の顔のこと
ーンダ」くらいですますところで 紹介のところをもう一度開き給え 諸君、今迄の事をもう一度読み

業があつた。普通の者ならば「ナ

のがもてるはずがない。どうもお

かしいと思つていたら、なんとそ

であつた。ところが残念な事に授 動会の前日は本当なら休みのはず

か、知らない者で 。との二つを綜合 も推察できよう。 すればこの先生が どんな先生である と書いておられる を、ルいいカオル

ところである。

一
と
れ
は
お
か
し

いところであるが、先生同志の送

藤井先生の偉い あるが、そこが

われたそうである。どうしてもら

れは前の学校の校長先生からもら

つたかというと、ここがおもしろ

たのである。「 て「いとしい、いとしい」といつ

い」とピンとき別会の時、その本をみせてもらつ

せられる様である。もの好きな者どうもドローレット神父様が視察っておられたらしいが)とうとう も示唆する。それは口がうまい事 がそつと計つたところ、九九センにこられるらしいナーそこで生徒 藤井先生の心臓は大変大きくあら あるのにどうも変だ。アッそうか さて以上の事は、即ち次の事をのをおさえて、 が「自習にして下さい」と言つた ころがこの授業がふるつている。 ※ 普通なら休みで てどうしても離されなかつたそう 授業をされた。と 校長先生が根負けして藤井先生に あげられたという事である。 である。(大分アルコールがまわ

等をルローマ字ルでうずめられた 黒板一バイに日本語の構造や成立 「神父様には日本の字がお読みに てれなら」とばかり 思う。諸君、どんどん藤井先生に になれば、先生が大変おもしろい 貴である。 話しかけ給え。彼は本当に良い兄 人であることがおわかりになると 以上色々述べて来た事をお読み

担当しておられ、生徒をギュウギーような顔が、キューリのカボチャ 長先生が入ってこられたのである 第一回のこの先生はある科目を一なかニクイヤツ)そのオニギリの いるまことにありが一を経てまたもやオニギリのできそ

りとむけて我々をにらんでいる。一るだろう。 評判が良ければ次号から解答を

を載せて、その

の幼き頃の写真 本校の先生方

なその顔が目玉をギョロリギョロ

ひとりひとり見比べてみたらわか

つめてみたまえ。オニギリのよう一からなければ、数員室へ乗込んで

先ずこのかわいい顔をじつとみ | 見当位つくだろう。 どうしてもわ

こないになる。

までおとらずに、我々をスフィン|募集することを考慮している。 (その目のスルドサ、今にいたる ニランでいる。なか一号の解答をお楽しみに。



(大会委員談)

林地帯である。ここにディズニー

は九人のベテラン自然カメラマン

門司につくとマイクで「モジーモ

ー門司務間も十円、たせば二十

るような気がしてしかたがない。

下り日豊本線普通列車で小倉を

円。ところが、小倉門司港間の

夏、九州入りをした

質もおかしなも 倉ー門司港の運

のだ、小倉ー門司間は十円、門司ど、通しで買うと余計に払つてい

の事は、

児島本線に乗つてい

な気がする。小 されているよう

動物達の生活をフィルムにおさ

その豊富なフィルムから魅力 更に満一年の編集期間をかけ

乗りかえてくれ、というのかも知 駅だ。だから日豊本線に乗る人は

る。どちらまでも五・五キロの距

門司は小倉と門司港の真中間にあ

いう駅につく。「クチアミ」とで く左にしながら進むと「朽網」と 出て、約半時間、豊前の海岸を遠

も読むのかと思つたが、

分けて買うより十円高くなる、 通しの切符を買えば三十円だ。 を派遣し、三年間に渡つて野性の

ジー、

日豊線のりかえ」とアナウ

ンスした。門司は山陽本線の終点

ちよつと信じられないほどの原始 奥、ユーインタ国有林、日本では

このロケ地はユタ州 北部の山

が大活躍をしている。

ボロをはじめ、たくさんの動物達 の女の子の名前で、彼女の恋人の 始林に住む野性の動物達を中心に ザルテンで、その物語は山奥の原 ピ」であなじみのフエリツクス・

上り普通列車は小倉に着く。ここ

折屋から約一時間、魔児島本線だ。ところが、上り鹿児島本線で小

「ベリ」の原作者は、

「バン

「物語」原作

とのペリというのは美しいリス

ら列車が出ている。門司港からの

本線に乗つているつ

何となくごまか

乗客は、本人は日豊

かえ駅が、一駅間すぐではないか 話だ、しかし、上りと下りで乗り 点がここだから、これ又、当然な とアナウンスする。日豊本線は起 倉に着くと「日豊本線乗りかえ」

れ十円ずつ、一応、納得はするけ

せば三十円、

分けて買うとそれぞ

ている。だから小倉ー門司港間通

から六キロまでが十円、十一キロ 離だ。国鉄の運賃計算は、五キロ

もりかも知れないが 実は小倉までは、鹿

際は、便宜上日豊本線は門司港か

は日豊本線の起点駅だ、しかし実

聞



の「ベリ」ではなんと六十七倍の一た。 使い、フィルムを惜しまないとい つことを実写映画の撮影法のモツ 画の五十倍の長さのフィルムを 「砂漠は生きている」では完成 としているディズニーは、と

女学生なのである。その清くすん

だ目、ああ森住氏にはもつたいな

などのすべてにわたつて思いきつ

画面、物語、主題歌、背景、音楽

た実験をしている。期待できる一

だ。彼はこの製作に四年間を費し

た物語をもつているということ 知られているウオルト・ディズニ 違う大きな点は第一にハッキリし の映画が従来の自然のシリーズと 作で森の小リスの物語である、と のル自然のファンタジール第一 との映画は、漫画映画王として 彼は美しい自然の移り変りの中に一フイルムを使用しているというと も、秋の紅葉にも冬の雪にも、自 春の花吹響にも、夏の夜の夕焼に 忘れていない。 と生命力の偉大さを称えることも 然の詩情を感じると同時に、自然 彼独特の秤放な幻想を働かせ、

リ」に変更させていただきまし の予定でしたが、都合により「ベ くさんの子供を生んで、今も森の 楽園で陽気にくらしているという (清水配)

後日談

畳であるが、色々なものがゴチャ

ゴチャとあつて、人間の存在しう

が、足の踏み入れる所がない。三

取りもどして部屋に入ろうとする と立つているだけだ。やつと気を 放す事が出来ない。ただ、ぼう然

われた、ペリとポロは、今ではた 本号は「静かなるドン」を紹介 との「ベリ」にモデルとして使 (おわび並にお知らせ) (SY京映近日封切) た。それはコケシだ、奥さんが若 いないぐらいに可愛いい可愛いい た感がふかい。森住氏にはもつた さんはまだまだ「女学生」といつ 残々に もわか るものが ありまし い違いものばかり。あつ一つだけ は我々学生(?)にとつて縁の遠 ズラリズラリとならんでいる。奥 る所は一畳ぐらい。そこにあるの き頃に集められたものであろう、

い。あつうそだ。御合嬢のことを

我々の目は数秒の間、奥さんから ののもう少しで倒れそうだつた。 配者がささえてくれたからいいも 大にも昇る夢ごこち。もう一人の 生の住み給えるアパートへと足を 抱かれた奥さんの姿が我々の眼中 呼ばれるべき快晴の日に、森住先 にとびこむ。こういうのに慣れて 心がす。ドアを開けるとともに体 体に徴笑をうかべ、赤チャンを ない著者は気が遠くなりそうだ 十一月二十六日記者は天高くと わすれてた。たいへんたいへん、 るが。我々が小指一本でつつくと 呼ぶ。彼女は今年の九月二十九日 これはたいへん。 彼女は由紀子と 通される。四畳半の奥に当の森住 さんにそつくりである。次の間に 御である、彼女の眼、口もとは奥 くずれそうだ。「由紀子様」と呼 くれた。(と我々にはそう見えた 彼女はそんな事は無領着。我々を 皇后かな?(ハハハ残念ながら生 に生れる。森住氏の希望は未来の ちともつかない変な笑い方。いよ ヤと恥かしいのか嬉しいのかどつ 氏がデンとかまえている、ニヤニ が)彼女はまだ二ケ月たらずであ その上一人一人にウインクして れるのがチト早すぎましたなあ) んでも返事をして下さらない、悲 微笑をもつてむかえてくれた。

キョロキョロあたりをみまわす、 いつた。ここで我々も落ち着き、 の顔を見、ホットしてから先へは 室の中はゴチャゴチャとあるのだ コンクールを写真部の協力

いよ我々は前進不可能、由紀子嬢 が、キレイに整頓されている。奥 十七年に軍隊へ、陸軍だつたそう を十三秒で早かつたそうだ。昭和 ってなかつたらしく。百メートル 入学、とのころは今のようにふと 京に行く。昭和十六年に府立六中 校は山口市附属小学校、一年で東 年五月二十一日、生を受く。小学 さんの気質がうかがわれる。 次に彼の略歴を記す。一九二八

抱かれた奥さん。

真 恥かしそうな森住先生(左)と由起子嬢を

から十四キロまでは三十円となつろうが「クサミ」とは恐れいつた 読むのだろう。汽車にゆれながら チアミ」の音変化には相違ないだ 左にする「東」を何故「サキ」と クサミ」と駅員が連呼する。 「宇佐」。ここから国東半島を Jin といった、そして がうかぶ。 える。蒙古語の事 整理しながら考 した本を頭の中で あれてれ読み古 ブク 蒙古の例から推して考えてもいい 前へ」という先祖達の意識の一端 は前になるのではないか。「東へ 東へと進んだ。すると「東」の方 大陸から渡来して、絶えず東へ、 族は――色々学説があるけれどー **育」は「前」の方だ。では日本民** ではないか、 が、この半島の名に伝つていると 汽車は依然として、「ぼつし、 やがて、陽の町、別府を通る。 ほ

た。歴史の教えるところによると もあつた。imireという単語は 蒙古民族は絶えず中国本土の侵入 その単語は確か「左」という意味 「前」と「南」という意味があつ 機会があれば又書く事にでもしよ あつたが、新聞局の都合で今回で つしゆ」と動いている。 高干穂、椎葉に寄らねばならない 一応打ち切りりなつた。私も途中 この随想は九州一周する予定で

> 真実はお前の後手に もしかしたら

いつものせてもらえる賜り物かも知れないのだ。

みの作品を中心にした写真 クリスマス、正月等の冬休 与真コンクール一月下句に お知らせ致します。 を得て行います。どしどし

お

知らせ

十一日に結婚された。超スピード 五七年六月十六日見合し同十月三)新婚旅行は伊豆一周。ツバメで 婚だ(世ばスピード時代だからな いつたそうだ(へへへのへ)との 名を道子とさずけられた。一九

頃から森住氏もやつと色気づきは 景をとけてました写真ばかり。 じめたのか、カラー写真をとりは て風景の中へ道子さんをとけてま したというより道子さんの中へ風 話変わつて彼の趣味と行こう。 る。

通りである。テープレコーダはウ

彼の趣味というと皆の知っての一ン。)あつそう

目規定は二学期が終つた後 応募してください。なお細 中学校生徒会

上に彼の趣味は音楽の方だ。ショ

もつておられるそうである。その一れたらかなわんからな、それはテ

なよく聞け、もし行つた時にせら

味があつたわい。それはだな皆ん

だ。森住氏の悪趣一くじけぬ心を持つている

一だ。そして六高をへて、京大の数 洛星に来る。して現在にいたる。 あつたが、どういうふきまわしか 学科を卒業し、初めは甲賀高校で 我々にとつて縁の深い白梅町に 彼女は一九三六年五月二十四日

て、そういわんとチョイト先を読

へたくそな文章は読みとうない

最後に諸君。

なに貴様なんかの

んでくれや。我等の一生(?)の

H 夫 山 西

英 隆

や。ホタラサイナラ。(清水・大

眼でも見てこい。心がすがすがし

うないてか、ほんなら、奥さんの

くなるから、君らにはもつてこい

今朝は樵夫よ干年の檜の幹を抱き やめて深山を降りよ 肌荒れた骨太の手で 露を含んで光る斧を土中に埋め 斧をふるう樵夫よ 普日の高雅な姿態に対して

都会に行こう、人のいる所へ行こう 樵夫よ さあ行こう! お前の心で溶かさねばならぬ 後手に解かねばならぬ 使命の魔術を樵夫よく 探求の切なさ故に生れた あまりにもひたむきな暮しである故に この暮しを去ろう 埃のある所へ行とう 直線をもう一度 お前が時間に嵌めてんだ

しめる。よほど嬉しかつたと見え一話しながらも森住氏、早よう三人 て奥さんをチラリチラリと見られ らいややんけというような顔をし だ。(先生スンマセンせつかくの り、ラジオのスピーカーとレコー したそうだ。(もつとも、後半分 たのかと夜もねられないほど心配 全体がわなわなとふるえ、顔面が 要とするメシもノドに入らず。体 にチャイコフスキーの「悲愴交響 きなのだそうだ。それも高校時代 等々のクラシックの方面だそうで にしてくれ、 ドのなにかわすれたが一 曲」を聞いてからであつて、その 自侵話ワスレテシモテン)我々と 真青になり、親は恋人とでも分れ 時には十日間ぐらい我々の最も必 ある。特にブラームスのものが好 自慢話、これは写真にもある通 (ソーハトンヤガオロシマへ 道子にアカがついた たそう

岩記・写真は水谷君提供) しあ わせ

夕餉の煙がなつかしい ペンを置く しあわせがある あの屋根の下に グ焼空があたり たかい H二 森 谷

であるという事をよく心に置いて

この新聞は生徒諸君自身のもの

りましたらどしどしお聞かせ下さ 新聞記事に対する

不満、

不服があ

人れ今後の参考と致します。 い。我々局員は喜んでこれを受け

今号は今年の最後の新聞となり

りよい新聞を発行出来る様努力致

動きましたが、満足な新聞として 間も暇さえあれば新聞発行の為に 期待にそう様努力し、期末考査の に喜こんでおります。生徒諸君の

発行出来ませんでした。次号はよ

夜が明けきらぬまに 紫蝶ほどの愛惜を捉へ

若き **廿二**A 山西英隆 日

胸に血潮がわき上り

河村、二面をロー・加太、 M三藤

入れました。とくとお考え下さい

今回は一面をH一・五条・M三

なお第三面の左下面に新構想を

に全力を同したく思います。 す。来年は心を新たに新聞発行

何となく言つてみた

層と手に快よ

い疲労感

黒く默つた広がり

若きこの身 どんな苦難が降りかかつても 若竹にも似たこの時代 我々だけにある特権なのだ 体には力がみなぎる しようとも す力を持つている 今後の活躍が期待されます。諸君 M一・ 北川が担当致しました。 局 浪、三面をHー・川嶋、M三・高 遠慮もせずに入局して下さい。 度中一の張・北川両君が入局され 長は全面を担当致しました。この 谷、M一・張四面をH一・大岩・

はされないから。喜んで君らをむ

ろ、心配するな由紀子さんは避難

君らもチトはましな人間になるや してきてもいいんだ。そうすれば 森住氏と奥さんがイヤがるかな)

慕

かえいれるだろう。何にもいいと

とが出来た事を新聞局員一同非常 この度第三十三号を発行するこ 編 集後 記

集

紀子嬢に君等の悩み、喜び、愛を

うちあけてこい

なんなら接吻

い来いといつとつたわ。えつ行き

森住氏の所へ行くがよい。彼も来

とないて。まあ、そう云うな。由

「声」「詩」「小説」

名まえを書いて下さい

バン、モーツアルト、ブラームス一だ。皆行つた時には気つけんとダ一我々だけの特権なのだ。 |ープレコーダに記録することなん| 我々の持つている勇気と忍耐力 大きな夢を描こうとも とも また苦き情熱にこの身を燃やそう 切り笑え 心の苦しい時は 学ぼうとも遊ぼうとも 泣け、悶え、苦しめ、そして思い

メヤゾ。あまりいると森住氏がか

わいそうなんでサイナラをいつて

我々は人間の成長を目指して この青春に喜、怒、楽の総てを同 我々の自由だ。 そう!

我々だけの特権なのだ。

よ、あつそうか。諸君よせいぜい

事いうさかい

やど、ええとまて

れてもたやんけ。お前がもつさい

願いや。ええど

何云うんかわす